

だいせんの偉人先人たち

おおしだ じょすい 大 信 田 如 水



【 分 類 】 せいじ しよくさん 政治・殖産

【 生没年 】 1863年 ~ 1924年

(ぶんきゅう 文久3年) (たいしょう 大正13年)

太田町東今泉生まれ。めいじ 明治13年上京し、じょうきょう 勉学に励んだが、兄の死去により、父の意を受け帰郷し家督を相続する。めいじ 明治33年推薦され長信田村長となり、たいしょう 大正4年までの16年間、千本野の開田開発や養蚕の奨励、耕地整理の実施などを行い、村の財政再建と産業の振興に尽力した。また、水車を利用した精米機や自家発電機の導入による今泉全戸への点灯など、生活文化の向上に努めた。

出典等 『太田の先覚』1974年、太田町役場